

# 令和2年度第3年次編入学小論文試験

(試験時間 90分)

## 畜産科学課程：ユニット共通課題

平成22年4月、宮崎県で口蹄疫が発生し、感染拡大を防ぐため、豚や牛など29万頭以上が殺処分された。宮崎県の試算によると、一連の被害による経済的損失は5年間で2,350億円であり、畜産だけでなく、地域経済全体に大きな影響を与えた。口蹄疫をはじめとした家畜の伝染性疾患は、家畜、ヒト、資材等が広域に移動することで、汚染された畜産物、家畜、資材や飼料、野鳥などの野生動物、車両や衣服などの汚染物の伝播によって発症するリスクが高まる。したがって過去の宮崎県で発生した口蹄疫の際にも発生地域だけでなく北海道でも予防対策が実施された。家畜の伝染性疾患を予防するための対策について1,000字程度で論じなさい。